

令和4年度 地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体募集！



地域課題の解決 に向けたあなたの **挑戦** を応援！
東北からともに未来を生み出すプログラムです

採択予定件数 **3** 件

募集要項

<https://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-11/20220408145050.html>

募集要項およびエントリーシートは上記URLからダウンロードをお願いいたします。

▼募集するテーマ

東日本大震災の被災地復興及び地域課題の解決につながるテーマ

※地域コミュニティの構築、防災活動を通じたまちづくり、ボランティア等震災により流入した住民とのつながりの継続、等。より具体的なテーマ例は募集要項参照。

▼応募方法

**5月11日(水)17:00までに
エントリーシートをEメール提出**

※エントリーシートの様式及び提出先は募集要項を参照。

▼応募資格

被災地における地域課題の解決に取り組む団体

※被災地内の自治体、被災地での地域課題の解決に取り組むNPO・一般社団法人・任意団体等。

▼選定方法

エントリーシート内容とヒアリングの結果を踏まえ審査・選定

※エントリーシートご提出後、シート記載の連絡先に事務局から連絡の上、ヒアリング依頼を差し上げます。

事務局

株式会社日本総合研究所 担当 佐藤、濱本
メール：200010-community-handson-2022@ml.jri.co.jp
電話：080-9674-5702, 080-7409-7365

問合せ先

地域づくりハンズオン支援事業 の概要

ハンズオン支援

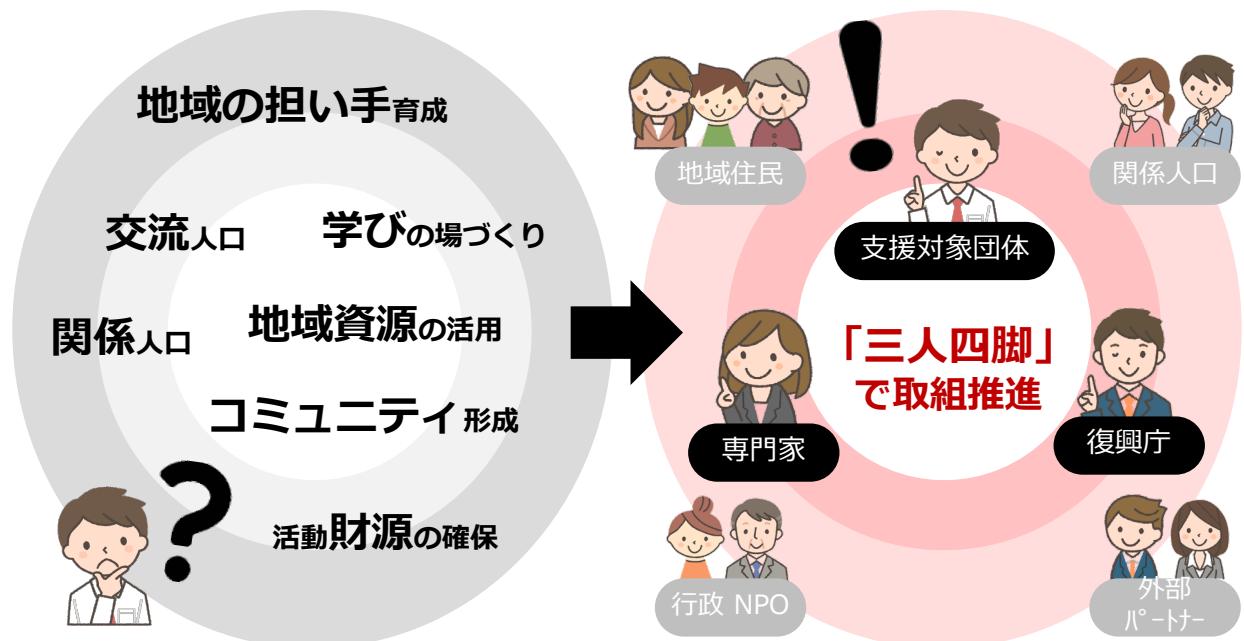
と

ブラッシュアップ会

等で地域課題の解決と取組の「自走」を支援します

ハンズオン支援

では、地域と組織が抱える課題の解決に向けて、支援対象団体・専門家・復興庁の「三人四脚」の連携を核にして、地域内外の多様な人々を巻き込みながら取り組み、「自走」を目指します。



課題解決に地域内外が連携して挑戦し自走する取組・体制を作り上げる

ブラッシュアップ会

は、ハンズオン支援対象団体の取組のブラッシュアップに向けて、先駆的な取組を進める他団体や関連するノウハウを持つ有識者との交流・意見交換を行う場です。支援対象団体のニーズに応じて設計し、取組の高度化につなげます。また、3団体程度の支援対象団体が取組の成果を共有し合う場（成果共有会）も設け、地域づくり団体間の緩やかなつながりを築く機会とします。

事業スケジュール（予定※¹）

※1: 新型コロナウィルス感染拡大の影響等を考慮し一部変更となる可能性があります。

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

応募者ヒアリング
支援対象団体募集

支援対象団体選定

年間取組計画検討

各団体のニーズ・課題やプロジェクトの成熟度等に応じた
きめ細やかかつ柔軟なハンズオン支援

支援例：多様な人々と共に創するためのスキル習得、現状把握とビジョン形成、対話と協働の場創出、戦略的・計画的な事業の推進、多様な手段での財源確保、地域内外の多様な主体の巻込み、「関係人口」とのつながりの構築等をオーダーメードで支援

取組経過・成果に関する情報発信

成果発表
次年度計画

▼ブラッシュアップ会(10月頃)

他団体や有識者との交流・意見交換
各支援対象団体のニーズに応じて設計

▼成果共有会(2月頃)

支援対象団体間で
取組成果を共有